

北本の未来は選挙が決める

# 4.21 Yes 棄権はしない!

## 市政の後退を 交代で前へ!!

### 市民の力は未来に向けて政策合意



三宮ゆきお

北本市議会市民の力(代表:工藤日出夫/幹事長:日高英城)は、後退した市政を交代で前に進める活動をしている市議会議員三宮ゆきおと政策合意しました。全部で10項目以上あります。この4年間の現王園市長による市政運営は、市民の暮らしからかけ離れ特定の人や企業・団体に偏ったものでした。

防球ネットに1億8千万円、年間12万人が利用していた東口駐車場の廃止、パークゴルフ場の建設予算(否決)、桜国屋のリニューアル(1億6千万円)と、箱もの行政で住民の誰を幸せにしようとしているのか。

市民の力と三宮ゆきおは、市民の暮らしの安心安全を最優先に、北本市を建て直すことを目標に、がっちり力を合わせることにしました。

## 生活者起点ここから新しい北本を

### ①子ども・若者・女性1億円プロジェクトの推進

1億円の財源で、子どもと子育て・若者・女性が安心して希望のもてるまちづくりを、若者会議設置してみんなで決めます。

### ②デマンドバスの鴻巣・桶川市への乗り入れ

### ③駅東口駅前広場に屋根の設置と東口活性化

通勤・通学など駅東口を利用する市民が雨でも安心な屋根を設置します。

### ④宮内の緑地を公有化する

### ⑤命の水!水道事業の民営化はしない

### ⑥医療・介護体制の改革

健康・医療・介護の高齢化への課題を包括的に解決する医療・福祉体制の構築を図るため、地域医療守る条例や市に「医療課」の設置をします。

### ⑦納骨堂の整備

### ⑧人材誘致と起業支援(起業スタートアップセンター設置)

### ⑨子ども目線の教育改革市民会議設置

### ⑩マンション管理条例の制定

の政策合意をしました。

このほかにも、久保区画整理事業の早期完了に向けた抜本的な計画変更、一人でも安心して暮らせる「居場所」の設置(50カ所)、中心市街地・商業・商店、農業振興など活性化に向けた「開発研究」(有識者会議の設置等)を進め、新しい北本市を動かします。

**工藤と三宮は北本市を生活者のまちに変えます**

## 私の目標:北本市をこんなまちにしたい



北本市議会議員

# くどうひでお

事務所/北本市東間5-90サンマンション北本1-507  
電話/048-542-3725 FAX/543-7789  
E-mail: h-kudo@mtd.biglobe.ne.jp  
<https://blog.goo.ne.jp/siminnotikara>

